

設計図書等に対する質問

工事記号 NE 2 1

工事名 (仮称) 船橋市消防局・消防指令センター新築機械設備工事

質 問 事 項	回 答
<p>1. 図番：M-042 一槽シンクの水栓（給水）が15A×2個と記載ありますが平面図は1個になります。平面図を正としてよろしいでしょうか。</p>	<p>1. 立水栓（給水×1）が1個、混合水栓（給水×1, 給湯×1）が1個です。</p>
<p>2. 図番：M-042 上記質疑に関して、参考型番は前回同様に以下のとおりでよろしいでしょうか。 給水栓：T136SUNR13C 混合栓：TK431RA</p>	<p>2. M-017 器具表に記載のとおり 立水栓：T136SUNR13C 混合栓：TK431RA です。</p>
<p>3. 図番：M-004 ゲート弁、ストップ弁、チャッキ弁はSUS配管に設置する場合でもVLP用コア付き及びコーティングフレンジとしてよろしいでしょうか。</p>	<p>3. お見込みのとおりです。</p>
<p>4. 図番：M-016 M-036 M-038 雨水ろ過廻りの免震装置が、リストに記載ありませんでした。 雨水ろ過吐出：32A 1900mm MF-V ゴム 10K 2本 ㊟ 雨水ろ過吸込：50A 1900mm MF-V ゴム 10K 4本 ㊟ を見込むものとしてよろしいでしょうか。</p>	<p>4. 雨水ろ過吐出：32A 1200mm MF-V ゴム 10K 2本 ㊟ 雨水ろ過吸込：50A 1200mm MF-V ゴム 10K 4本 ㊟ を見込んでください。</p>
<p>5. 図番：M-043～M-045 空調PACにフィルターの記載がありませんが、標準品とし、予備フィルターは不要としてよろしいでしょうか。</p>	<p>5. お見込みのとおりです。</p>
<p>6. 図番：M-044 PAC-301ですが、室内機の冷房能力値が9.0kWとございます。トリプルでの最大冷房能力値が7.1kWの為、参考型番SSRC224CMにて選定してよろしいでしょうか。</p>	<p>6. お見込みのとおりです。</p>
<p>7. 図番：M-004 M-052 屋上設置基礎（PAC、ガス給湯器、消火補助水槽）は躯体と一体のものと考え、別途建築工事としてよろしいでしょうか。</p>	<p>7. お見込みのとおりです。</p>

<p>8. 図番：M-004 M-052 屋上ハト小屋に記載のある機械開口部②～⑥は、開口工事及び開口部鉄板ともに別途建築工事としてよろしいでしょうか。</p> <p>9. 図番：M-048～M-051 加湿給水の機器接続部分について、要領図では20とありますが平面図では25の表記があります。要領図を正と考え、すべて20としてよろしいでしょうか。</p> <p>10. 図番：M-003 M-063 浴室の多湿箇所排気ダクトは塩ビ鋼板製ダクトとしてよろしいでしょうか。</p> <p>11. 図番：M-063 X1-2間の階段室2を貫通しているダクトについて、階段室内は露出ダクトとし、板厚0.8t、RW50tを見込むと考えてよろしいでしょうか。</p> <p>12. 駐車場ですが、工事敷地内を使用することは可能でしょうか。</p> <p>13. 現場事務所について、工事敷地内にプレハブを建てることと考えればよろしいでしょうか。</p>	<p>8. 躯体開口及び開口部鉄板は建築工事ですが、開口鉄板に対する孔開けおよび孔開け部の塞ぎは本工事とします。</p> <p>9. お見込みのとおりです。</p> <p>10. お見込みのとおりです。</p> <p>11. 露出ダクトとし、設計では板厚 1.6t、RW50tを見込んでいます。</p> <p>12. 建築工事受注者、電気工事受注者および監督職員と協議によります。</p> <p>13. 建築工事受注者、電気工事受注者および監督職員と協議によります。</p>
---	---